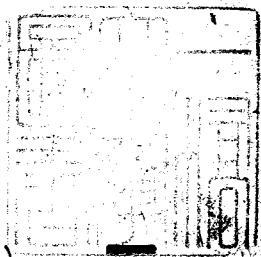


橋論叢 第十三卷

自第一號至第六號總目次



牧野英一先生肖像

論 説

統制の程度について

計畫經濟と商

經營の具體的把握に關する一考察

戰爭と組織勞動

生產力概念の二つの型と戰時生產力の性格

經濟指導者に關する一考察

生きた法生きた法學

牧野博士の著述

解釋の創造性

地方制度改革の動向

牧野博士と國際法

中支物價の性格

總 目 次

計畫經濟と商	山田 雄三	一三一	一號
經營の具體的把握に關する一考察	深見 義一	一六一	一號
戰爭と組織勞動	藻利重隆	一三三	一號
生產力概念の二つの型と戰時生產力の性格	高橋 泰藏	二二二	二號
經濟指導者に關する一考察	上田辰之助	二一三	二號
生きた法生きた法學	米谷 隆三	二八三	二號
牧野博士の著述	常盤敏太郎	三三三	二號
解釋の創造性	吾妻 光治	三三三	二號
地方制度改革の動向	田上 善治	三三三	二號
牧野博士と國際法	大平 善梧	三三三	二號
中支物價の性格	牧野英一	三三三	二號

卷頭

國民的標準生計費の觀念.....	杉本榮一	四	四	三〇
英印型爲資本位制の性格.....	鬼頭仁三郎	四	毛	二五
女子挺身隊に寄する言葉.....	内藤濯	五	一	三一
清教徒と歴史.....	西川正身	五	七	三零
統制下の金利.....	中山伊知郎	六	一	三八
アリストテレスの自由意志への序説.....	藤井義夫	六	七	四〇三
學界展望				
計畫價格論の展開.....	古川榮一	一一	九	三九
米國における會計原則統一運動.....	岩田巖	一二	四	三〇
法幣の敵性と圓城.....	山村松祐	三四	四	三〇
支那文學.....	高島善哉	五六	三	三〇
段階理論と體制理論.....	算筆	六	七	三〇
書評				
船田享一著『法律思想史』.....	吾妻光俊	一	八	合
杉本榮一著『統制經濟の原理』.....	服部一馬	二	空	二五
大平教授著『支那の航行權問題』.....	英修道	四	吉	三六
山口茂編『國家資力の問題』.....	酒井正三郎	五	三	三五
一橋論叢第十三卷總目次.....				
附錄		六		